

かんぽ生命と大和証券グループの 資産運用分野における資本業務提携について

2024年 5月 24日



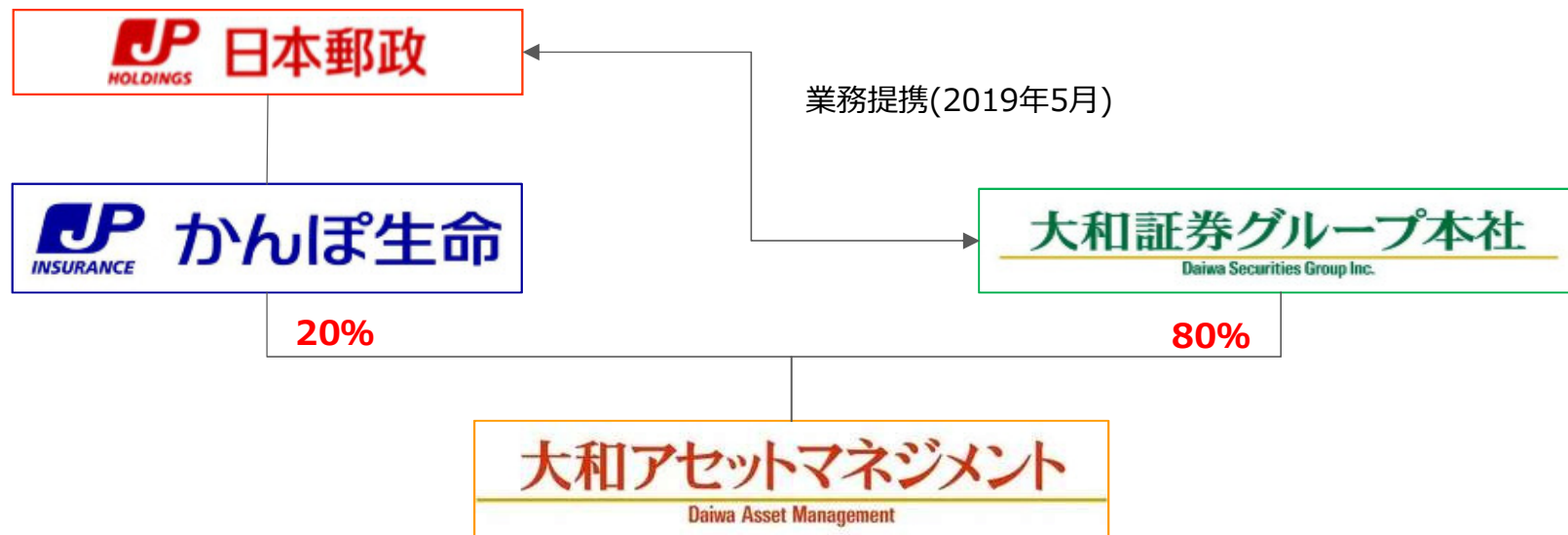
大和証券グループとの資本・業務提携①

- 昨年から大和アセットマネジメント株式会社（以下「大和AM」という。）と当社間で各種協議を実施し、その後、親会社である大和証券グループ本社も加わった3社間で本格協議を開始。今般、出資条件について合意に至り、株主間契約を締結（2024年5月15日）
- 本提携の目的は、資産運用事業の拡大による収益源の多様化と、運用体制・人材ポートの高度化による運用力の強化。また、アセットオーナーと運用会社の連携を通じ大和AMの更なる成長を促すことで、政府の目指す資産運用立国の実現に貢献

【主な提携内容】

- ① 大和AMに525億円を出資。当社出資比率は20%
- ② 取締役2名、監査役1名を派遣
- ③ 運用部門における人事交流
- ④ 当社運用資金の一部を大和AMに委託予定

【ストラクチャー】



1. 提携の目的・期待効果

(1) 収益源の多様化

今回の出資については、持分法を適用することで、大和AMの利益の20%をかんぽ生命の利益に取り込み、収益の拡大を図る。

(2) 資産運用力の強化

- ・ 大和AMの専門人材（株式アナリスト）の活用により、日本株のアクティブ運用のパフォーマンスを向上
- ・ 当社にない海外拠点（NY、ロンドン等）を活用し、海外資産の現地時間でのトレードが可能となるなど、運用態勢を強化
- ・ 大和AMとの人事交流を通じ、当社運用人材のスキルアップを実現
- ・ 運用力向上の成果は、配当増や商品の改善・拡充等を通じてお客さまに還元

(3) 資産運用立国実現プランへの貢献

今回の提携により、資産運用の高度化を図り、お客さまニーズに応える商品を提供することで、政府方針の資産運用立国の実現に貢献できると思料

2. 大和AMの特徴

- ・ 大和証券Gは、売上高等において業界トップクラス
- ・ 大和AMはリテール（個人向け）ビジネスに特化しており、新NISAを追い風に高成長が期待できる

3. スケジュール

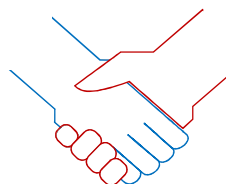
7月1日（予定） 大和AMへの出資実施、当局へ届出

かんぽ生命と大和証券グループの資産運用分野における資本業務提携

日本有数のアセットオーナー



国内大手運用会社



大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

- かんぽ生命と大和証券グループは資産運用分野における資本業務提携について合意し、かんぽ生命は大和アセットマネジメント（以下、大和AM）による第三者割当増資を引き受け、増資後株式の20%を取得いたします
- 運用会社とアセットオーナーが有機的に連携することで、大和AMの運用力の高度化を促進し、投資家・市場からこれまで以上に信頼・評価される存在となることで、資産運用立国実現に貢献してまいります



大和証券グループ本社
Daiwa Securities Group Inc.

▶ かんぽ生命の狙い

- 大和AMを通じた個人向け投資信託ビジネスおよび投資顧問ビジネスへの参入による新たな収益源の獲得
- 大和AMの専門人材、海外拠点を活用した運用力の強化
- 相互人材交流を通じた専門人材の高度化



▶ 大和AMの狙い

- 相互人材交流を通じた人的資本の育成・拡充
- 運用資産の拡大とアセットオーナー目線の獲得による投資顧問ビジネスにおけるプレゼンス向上
- オルタナティブをはじめとした運用対象資産の拡大による収益源の多様化